

あなたのまちに水位計を

～低コストで洪水時の観測に特化した水位計が導入できます～



避難勧告等の発令や住民の避難に役立つ水位情報を提供できます

● 初期費用

危機管理型水位計 100万円以下/台※



➤電池等で5年間稼働,
メンテナンスフリー

※機器本体のみ。取付け用付属物や設置費用を除く



● ランニングコスト

・通信費 (SIM) } 月々1,110円～
・システム運営費 } /台

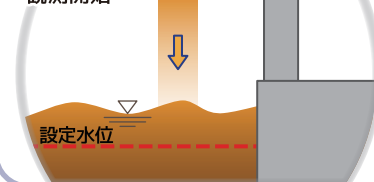
※R3年4月使用料金改定

危機管理型水位計運用協議会
が運営

危機管理型水位計
運用システム

危機管理型
水位計

洪水時に
観測開始



伊勢市の声

川の防災情報

<https://river-go.jp/>



インターネットで
提供

ユーザ

■河川管理者
■住民・市町村等
■マスコミ

そろそろ
〇〇地区が
浸水しそうだ！

近くの川の
水位は...



(平成30年度に危機管理型水位計を設置)

伊勢市では平成29年10月の台風21号による甚大な浸水被害を受け、河川水位の情報発信を強化するため、平成30年3月19日に設立された危機管理型水位計運用協議会へ参加し、危機管理型水位計を活用した取組みを進めています。

協議会参加により水位計の調達や、システムの構築等の様々な技術的な援助を受け、危機管理型水位計の設置と運用による避難体制の確立を進め、市民の安全な暮らしにつなげていきたいと考えています。

■危機管理型水位計とは

革新的河川技術(管理)プロジェクトにより開発した、洪水時の観測に特化した水位計です。洪水時の観測に特化すること、携帯通信網を利用すること、汎用部品を活用することにより、大幅にコストダウン・サイズダウンを図ったものです。

5年間無給電(電池等で稼働)、メンテナンスフリーが標準仕様となっています。



現場実証実験第一弾(鶴見川水系 鳥山川)



現場実証実験第二弾※寒冷地仕様(最上川水系)

■危機管理型水位計運用協議会とは

水位計のデータを処理、配信、表示するシステムを共同で運用するために設立した協議会(国11機関, 34道府県, 45市町/令和7年6月27日現在)。

- ①共同運用により水位計の運用コストを大きく削減
- ②水位データを一括して見える化
- ③初めて水位計を設置する市町村への支援

協議会に参加すると、危機管理型水位計を低コストで効率的・効果的に運用することができます。



●市町村が水位計(1台)を運用する場合のコスト試算

※R3年4月使用料金改定

水位計1台あたりの 使用料金(円/年)		備 考
初期設定費用		2,000
基本料金		初期登録時のみ
使用料金		10,320 ~
システム使用料金 (通信回線費含む)		100台ごとに200円引き 月額860円~ ・通信回線量 : 月1,500KBまで ・水位データ : 月1,000件のデータ受信まで

年間使用料金の合計

13,320円~/年

月々
1,110円~/台

●提供画面イメージ



※開発時の画面イメージであり
変更される可能性があります

※ 料金には、水位計本体、水位計の設置等に関する費用は含まれません。
※ 料金設定は、今後の運営状況、追加機能等を踏まえ、随時見直されることがあります。
※ 料金は税抜きです。詳細については各契約の条件によります。
※ 通信回線は、水位計1台につき1回線を使用する想定です。

令和8年1月30日

問合わせ先

危機管理型水位計運用協議会運営事務局

〒102-8474 東京都千代田区麹町一丁目三番地(ニッセイ半蔵門ビル)

一般財団法人河川情報センター

電話 03-3239-2641

FAX 03-3239-0929

e-mail kss-kikaku@river.or.jp